

第180回全国講演大会開催のお知らせ

9月27日（火）から10月3日（月）までの間、広島県東広島市の広島大学を主会場にして、研究発表講演会ならびに下記の行事を開催いたします。多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

【開催日時】 令和4年9月27日（火）～10月3日（月）

【主会場】 広島大学東広島キャンパス（広島県東広島市鏡山1丁目3-2）

【協賛予定】 （一社）軽金属学会，（一社）日本ダイカスト協会，（一社）日本塑性加工学会，
（一社）型技術協会，（一社）日本鋳造協会，（一財）素形材センター

開催案内

大会日程	9月27日（火）工場見学会 9月28日（水）技術講習会 9月29日（木）研究発表講演会，特別講演会，カタログ展示，懇親会 9月30日（金）研究発表講演会，カタログ展示 10月3日（月）PRセッション（オンライン）					
会場	・技術講習会・研究発表講演会・特別講演会・カタログ展示・懇親会：広島大学（広島県東広島市鏡山1丁目3-2） ・工場見学会（2班：広島，福山） ・PRセッション：Zoomによるオンライン開催					
参加方法	<p>【事前受付】</p> ①8月31日（水）まで（工場見学会は8月17日まで）に申込フォームからお申し込みください（ https://jfs.or.jp ）。本部及び大会役員，座長，講演者の方も，講演大会への参加申込みが必要です。技術講習会は申込方法が異なります。 ②9月15日ごろまでに参加章引換券及び講演概要集をお送りします（技術講習会テキストは当日お渡しします）。 ③大会当日に受付で参加章引換券により参加章をお渡しいたします。参加章は各講演会場その他行事の受付に提示の上，入場してください。参加章のない方は入場できません。代理人の参加も認められません。 <p>【当日受付】</p> 技術講習会，研究発表講演会，懇親会は当日受付があります（技術講習会と懇親会は席に余裕がある場合）。講演大会と懇親会は事前受付と参加費が異なりますのでご注意ください。					
参加費	行事	区分	会員/協賛団体会員 (維持会員は代表者他1～4口まで5名, 5口以上10名まで会員扱い)		非会員	
			正・維持・外国	学生	一般	学生
	講演大会		8,000円 (当日10,000円)	1,000円 (当日3,000円)	23,000円	6,000円
	懇親会		10,000円	2,000円	15,000円	6,000円
	工場見学会		12,000円 (講演大会申込無14,000円)		23,000円	
	カタログ展示・PRセッション		無料			
	技術講習会		12,000円	1,000円	20,000円	1,000円
* 鋳造技士（日本鋳造工学会会員に限る）及び鋳造カレッジ受講者は5,000円						
※協賛学協会の会員は，会員扱いとします。						



参加費の 支払い	申し込みフォーム送信後、郵便振替・銀行振込・現金書留のいずれかでご入金ください。 ・郵便振替口座：00170-9-40682 ・銀行振込：三菱UFJ銀行 銀座通支店 普通 0686846 口座名：公益社団法人日本鑄造工学会 (シャ)ニホンチュウゾウコウガツカイ ・現金書留：〒108-0023 東京都港区芝浦4-15-33 芝浦清水ビル2階 公益社団法人日本鑄造工学会
講演概要集	講演概要集は、講演大会申込みされた方に配布します。 概要集の別売りもいたします。HP内、書籍購入申込フォームからお申し込みください。 価格は3,500円（別途送料520円）
各行事の ご案内	技術講習会 2022年9月28日(水) 10:00～16:50 テーマ：「これからの3D技術の果たす役割とその現状」 IoT, DX, カーボンニュートラル等、近年のモノづくりには新たなキーワードを用いた技術が必要とされます。グローバル化が進み、さらなる高生産性、省資源化を求められる中、キーテクノロジー（技術革新）となる「3Dものづくり」はどこまで進化し、技術的な課題は何なのか？鑄造技術にも必要となりつつある本技術について、最新の研究や技術紹介からその技術の全容と新たな可能性について探ります。国内をリードする国内の研究機関、企業の研究と実用化の現状、シミュレーションなどの講習会を下記のとおり企画致しました。この技術講習会が、今後の日本を支える技術の活用や革新、そして新しい価値への挑戦への原動力となることを期待し、多数の方々の積極的なご参加をお待ちしております。 【場 所】 広島大学（東広島キャンパス）総合科学部講義棟（L102） 【定 員】 200名（定員になり次第締め切ります） 【プログラム】 司会 室蘭工業大学 長船康裕 10:00～10:10 開会の挨拶 大会実行委員長・支部長 広島大学 松木一弘 10:10～10:50 金属3D技術の概要 技術研究組合次世代3D積層造形技術総合開発機構 TRAFAM理事長／近畿大学 京極秀樹 10:50～11:30 電子ビーム積層造形技術によって得られる金属組織の凝固学的特徴-その材料開発への応用 東北大学金属材料研究所 千葉晶彦 11:30～12:10 兵庫県における3Dプリンター普及の取り組み：国産EBM 兵庫県立大学 永瀬丈嗣 昼休憩 50分 13:00～13:40 3Dプリンターを始めとするデジタルツールと鑄造技術の融合 ものづくり大学 岡根利光 13:40～14:20 金属積層造形内部の欠陥が及ぼす機械的強度への影響 金属技研株式会社 増尾大慈 14:20～15:00 積層造形砂型の基本特性と造形のポイント 三重県工業研究所 森 康暢 休憩 20分 15:20～16:00 金属3D造形プロセスの特長を活かしたアルミニウム合金および銅合金の開発 大阪産業技術研究所 木村貴広 16:00～16:40 レーザ式粉体床熔融法での数値解析とプロセスマップ 近畿大学次世代基盤技術研究所・TRAFAM 池庄司敏孝 15:20～16:00 閉会の挨拶 実行副委員長・副支部長 ヨシワ工業 中尾和浩

**各行事の
ご案内**
特別講演 9月29日(木) 14:00～15:30 予定

第180回全国講演大会では、特別講演を「日本酒」をテーマとして下記のとおり企画致しました。

学会会場がある広島県東広島市は、標高約200mの高所にあつて冬の仕込みに適した気候と地下水に恵まれ、大正～昭和の初めに「酒都西条」と呼ばれた一大銘醸地でもあります。昭和の初めには、吟醸酒造りには欠かせない堅方精米機が発明されており、「兵庫の灘」「京都の伏見」とともに、「日本三大酒どころ」と呼ばれております。特に、JR西条駅南側の酒蔵地区は、多くの蔵元が集中し酒造りに関連する登録有形文化財が存在*するなど、風情ある町並みとして観光客も多く、秋には「酒まつり」が開催されにぎわいの場所となっています。また先進的な技術を生み出した西条には、日本で唯一の「酒類総合研究所」が設置され、酒類に関する研究や講習、技術の普及、鑑評会などの業務が行われており、日本酒産業の発展に貢献しています。近年の日本酒は、国外においても「和食ブーム」に乗り「ジャパニーズウイスキー」とともに「Sake」として人気を博しており、輸出総額は年々更新しているとのこと。ここ最近のコロナ禍にあつては会食・飲酒等の機会も減っておりますが、本講演によって「日本酒」の魅力を再発見いただき、皆様の食卓や嗜酒がより芳醇なものとなる様、更に日本酒の消費拡大、産業・観光振興が活発となることを祈念して、ご案内致します。ぜひこの機会にご聴講下さい。

* (公社)東広島市観光協会ホームページより。

【会 場】 広島大学 (東広島キャンパス) 総合科学部講義棟 (L102)

【テーマ】 「あなたの知らない日本酒の世界」

【講 師】 椋田 茂 氏 (賀茂鶴酒造(株) 所属 二号蔵杜氏)

懇親会 9月29日(木) 18:00～

大会を機に恒例の懇親会を開催いたします。会場の都合上、参加者数に上限を設けております。定員になり次第締め切りますので、早めにお申し込み下さい。なお、事前申し込みが定員を超えた場合、当日受付はお断りさせていただきます。

【会 場】 広島大学 西第2福利会館 (広島大学東広島キャンパス内)

【交 通】 懇親会終了時、JR山陽線西条駅及び山陽新幹線東広島駅までの送迎バスを運行します

【定 員】 270名 (定員になり次第締め切ります)

カタログ展示コーナー室 9月29日(木)～9月30日(金)

第180回全国講演大会会場に「カタログ展示コーナー」を設けることになりました。鑄造関係の資料・カタログ等を展示いたしますので、是非、多数の皆様のご来場をお待ちしております。また、カタログ展示コーナーに併設いたしまして、中国四国支部YFEによる以下の特別展示を企画いたしました。多数の皆様のご来場をお待ちしております。

①青原さとし監督、広島県鑄物工業協同組合製作、「時を鑄込む」のリバイバル上映。

②Town & Gown Office活動紹介。「広島大学は2030年までにカーボンニュートラルを達成します」を掲げる広島大学、東広島市などによる「カーボンニュートラル×スマートキャンパス5.0宣言」の紹介。

③広島大学プロジェクト研究センター「カーボンリサイクル実装プロジェクト研究センター」の研究紹介。

【会 場】 広島大学 大学会館 大集会室

【参加費】 無料

【お問い合わせ】

(公社)日本鑄造工学会中国四国支部 カタログ展示担当 山根貴弘

〒733-0021 広島市西区上天満町3番26号

TEL : 082-291-6464 / FAX : 082-293-7628 E-mail : yamane.t@tyco.co.jp

**PRセッション** 10月3日(月)

鑄造関連企業によるPRセッションを開催し、各社の特色ある諸製品、技術などを紹介いたします。会員/非会員を問わずどなたでも無料でご聴講いただけますので、多数のご参加をお待ち申し上げます。

【配信方法】ZOOMによるオンライン配信

【プログラム】大会HPに掲載予定

【参加費】無料

【お問い合わせ】

(公社)日本鑄造工学会中国四国支部 カタログ展示・PRセッション担当 山根貴弘

〒733-0021 広島県広島市西区上天満町3-26 (株)タッチヨシ産業第一営業部内

TEL : 082-291-6464 / FAX : 082-293-7628 E-mail : yamane.t@tyco.co.jp

工場見学会

開催日：2022年9月27日(火)

参加費：会員12,000円、非会員23,000円 工場見学のための参加：会員14,000円、非会員23,000円

定員：各班35名

*非会員の方は、入会手続きされ、正会員での参加がおすすめです。

班	見学工場/所在地	内容	集合	解散
第1班	マツダ(株) 〒730-8670 広島県安芸郡府中町新地3-1 TEL.082-282-1111	エンジンの主要部品であるアルミシリンダーブロックを生産するハイプレッシャーダイキャストラインとアルミシリンダーヘッドを生産するマツダオリジナル工法の全自動砂型鑄造ラインの見学	JR 広島駅 北口 9:30 発	JR 広島駅 北口 17:30 着 JR 西条駅 (広大最寄り) 18:30 着
	日鋼テクノ(株) 〒736-0082 広島市安芸区船越南一丁目6番1号 TEL.082-822-3232	一般産業機械(射出成形機等)用鑄物部品を生産する、小物(3t以下)、中物(5t以下)、大物(20t以下)製造ラインの見学		
	広島アルミニウム工業(株) 本地工場 〒731-1500 広島県山県郡北広島町新都227-147 TEL.0826-72-6655	トランスミッションケース等、大型ダイキャストマシンを用いて生産する、自動化、少人化に拘った鑄造と機械加工ラインの見学		
第2班	(株)北川鉄工所福山工場 〒720-2413 広島県福山市駅家町法成寺1613-10 TEL.084-970-2070	2008年4月より「製品と人にやさしい工場」をコンセプトに自動化を進めた工場として操業 鑄造工程からバラシ工程まで製品同士の干渉を無くし製品を傷付けないことや、バラシ工程等の自動化により作業環境へ配慮された製品と人にやさしい「鑄物(もの)づくり」を見学	JR 福山駅 南口 9:20 発	JR 西条駅 (広大最寄り) 16:20 着 JR 広島駅 北口 17:20 着 JR 福山駅 南口 15:45 着
	リョービ(株) 東広島工場 〒726-0002 広島県府中市鶴飼町800-2 TEL.0847-41-1111	ダイカストでは金型設計・製作から鑄造、加工、組立まで独自の一貫体制で、エンジン、駆動、電動関係等の自動車部品を製造2500トン鑄造機が並ぶダイカストおよび加工工程に加え、ダイカスト金型の加工技術を活かした印刷機の加工、組立工程の見学		

- <注> 1) 工場によっては、同業者もしくはその他の理由により見学許可が出ない場合がありますので、必ず第2希望までお書き下さい。
 2) 交通事情より、集合場所や時刻、順路、解散場所、予定時刻などを変更する場合がございますので、予めご了承下さい。
 3) 集合場所と出発時刻に変更がある場合は事前にお知らせいたします。
 4) 各班とも、申し込み順に受け付け、定員になり次第締め切らせていただきます。
 5) 参加者が非常に少ない班は中止し、他の班に移っていただく場合がございますので、予めご了承下さい。
 6) 参加者は、出発時刻の10分前までに集合してください。
 7) 代理参加は認められませんので、予めご了承下さい(見学先に予め参加者名簿を提示し、個人名で見学許可を戴いた方のみ参加できます)。
 8) 第1班は終着駅を2つ、第2班は終着駅を3つ設定しております。配車の手配を行いますので下車駅の希望をお書き下さい。